

飯舘みらい発電所 焼却灰等の放射性物質・放射線量等測定結果（2024年度）

2024年10月末現在

項目	焼却灰		排ガス	空間線量率	水関係		燃料	
	飛灰	不燃物			排水	地下水	チップ	バーク（樹皮）
単位	Bq/kg	Bq/kg	Bq/m ³	μSv/h	Bq/L	Bq/L	Bq/kg	Bq/kg
測定場所	飛灰貯留棟	ボイラエリア	ボイラエリア煙道	構内モニタリングポスト	敷地出口の合流排水	敷地内	燃料納入事業者等	燃料納入事業者
5月	691 ～ 5,496 平均 3,729	158	ND	0.13 ～ 0.15	ND	上流：ND 下流：ND	ND ～ 283	ND ～ 212
6月	4,064 ～ 8,303 平均 5,298	148	ND	0.12 ～ 0.14	ND	上流：ND 下流：ND	ND ～ 635	ND ～ 121
7月	3,726 ～ 19,967 平均 8,387	123	ND	0.12 ～ 0.14	ND	上流：ND 下流：ND	ND ～ 2,402	ND ～ 85
8月	8,313 ～ 11,821 平均 10,462	217	ND	0.12 ～ 0.13	ND	上流：ND 下流：ND	ND ～ 856	ND ～ 84
9月	3,113 ～ 14,235 平均 6,075	127	ND	0.12 ～ 0.14	ND	上流：ND 下流：ND	ND ～ 241	ND ～ 450
10月	3,028 ～ 16,904 平均 9,530	147	ND	0.12 ～ 0.13	ND	上流：ND 下流：ND	ND ～ 2,520	ND ～ 3,303
11月								
12月								
1月								
2月								
3月								

<測定方法等>

- ・焼却灰：飛灰は、封入容器（フレコンバッグ）への充填時、不燃物は処理委託前に試料採取し、発電所所内で測定
- ・排ガス・水関係：定期的に試料を採取し、測定を実施（外部機関に依頼）。なお、法令及び自主基準に従った頻度で実施。
- ・燃料：燃料供給事業者から示された測定データ等を元に作成
- ・放射性物質濃度の分析（焼却灰、排ガス、水関係、燃料）はCs134,Cs137の合算値
- ・NDは検出下限値未満の意味
- ・焼却灰の検出下限値は20Bq/kg。水関係の検出下限値は1 Bq/L
- ・排ガスはろ紙部、ドレン部ともにND。検出下限値はともに2Bq/m³

飯館みらい発電所 焼却灰等の放射性物質・放射線量等測定結果
(2024年10月)

2024年10月末現在

項目		単位	測定値					測定場所・ 試料採取場所	備考
			10/1~7	10/8~14	10/15~21	10/22~28	10/29~31		
焼却灰	飛灰	Bq/kg	- ~ -	3,028 ~ 16,904	9,059 ~ 13,962	8,398 ~ 11,891	5,844 ~ 8,223	飛灰貯留棟	
			平均 -	平均 7,842	平均 11,709	平均 10,600	平均 7,361		
	不燃物	Bq/kg	-	96	-	147	-	ボイラエリア	
排ガス		Bq/m ³	ND					ボイラエリア煙道	
空間線量率		μSv/h	0.12 ~ 0.13	0.12 ~ 0.13	0.12 ~ 0.13	0.12 ~ 0.13	0.12 ~ 0.12	構内モニタリングポスト	
水関係	排水	Bq/L	ND					敷地出口の合流排水	
	地下水	Bq/L	上流： ND 下流： ND					敷地内	
燃料	チップ	Bq/kg	28 ~ 35	47 ~ 495	17 ~ 1,422	ND ~ 2,520	109 ~ 1,196	燃料納入事業者等	
	バーク（樹皮）	Bq/kg	- ~ -	ND ~ ND	18 ~ 53	10 ~ 627	43 ~ 3,303	燃料納入事業者	

<測定方法等>

- ・焼却灰：飛灰は封入容器（フレコンバッグ）への充填時、不燃物は処理委託前に試料採取し、発電所内で測定
- ・排ガス・水関係：定期的に試料を採取し、測定を実施（外部機関に依頼）。なお、法令及び自主基準に従った頻度で実施。
- ・燃料：燃料供給事業者から示された測定データ等を元に作成
- ・放射性物質濃度の分析（焼却灰、排ガス、水関係、燃料）はCs134,Cs137の合算値
- ・NDは検出下限値未満の意味
- ・焼却灰の検出下限値は20Bq/kg。水関係の検出下限値は1 Bq/L
- ・排ガスはろ紙部、ドレン部ともにND。検出下限値はともに2Bq/m³